家集前面の敵

地區の敵 雪崩をうち潰走

**沿賢鎭を占領** 

とに至り、江宮吸椒一帯の防衛は

縣、溫縣の中間要衝

# かくて廣濟防衛の第二陣地の一角を突破された敵は廣濟両方の部落より軍用トラックに増贈き攻撃し、同地を頑強に死守する敵を蹴散し午後七時五十分頃完全にこれを占領した、綴ら〇四日同盟特派員發』江北戦線金山寺を扱いた佐野、長谷川南部隊は敵の第二駐陣を引

敵部隊を廣濟に增援中

電話龍山七三一

・記みまつしぐらに進撃を損を扱いて金田寺山麓から履進

風陵渡ば近の戦闘 蘇聯將長の参加判明

河を壓す











廬山々麓の主力部隊四分五裂

逐結層及 生軟 1





適



母音寺切五二

103 五符入 二 四五十餘





SBB博士 片岡八東氏 創製京城醫選專門嬰校敎授

Rin 含有 / Km er 液ニシテ、脊製品三就や振常嚴密ナル本類へ片所致授ノ函製ニナル Hadioomen 所謂 Fophy-力假檢定ヲ經タルモノナリ。

惠ニ對シ特界ナル治療的効果ヲ現スハ蓋富然ニシテ、多年モノト聯スペク、從ツテ木剛方臨床上ニ順用セラレ諸種疾膚の所謂對内的防衛作用 Espiliylasic ヲ完全ニ穀郷シ得ル ルモノナリ。三耳ル陽床的順用ニ依り共卓効的治療効果ヲ確認セラレタ 面シテ本側、答ッテ Hotim na ニ依ッテ唱へラレタル皮

生ナル生物學的作用 ホ 皮 ル 虐 ン

秋空一片の雪なく

報せよ」と叱呼し、現は部隊是の右腕部を貫通しを設り上げ、我に、と命令を下した勝間飛び来つ

厄介な酔つ拂ひ男

股製那金山浦三種連都。東南 | 死亡した、貧衛生職で制度検索の | **畑師五名、四名は死亡** 

夕方迄が最も危險

群出す報國隊

京畿追て實施に決定 業活場日登園を中一等にឈ勢報園作品も毎月六日の京 重素板の勢力種をもいたいで、今 は公共事業、事

共益社支店

謝近火御見舞

九川本町三丁目

天眞

集纂徒生

英語科(京灣縣灣縣)中区要卷 文那語科(京灣等的) 京城YMCA

北島樂店

製官

母性室 女獣妖器 女獣妖器

御見舞

本

商店

製局賣興鲜朝

謝近火御見舞

中川特派員

竹場に失敗

シガー中

アイデデル

アンロール

電光三九六









個十三円三 月毎 ・愛 育 サニナ・曲道任責氏人成相 布配日十枚--月年・起別特 。了党月ケニナ

· 17 一揆程アルバム附曲目解戦器及

雷話水局 ②

t 新版

抗

情熱し

すまし致引割中前午

スパード 主脳

来必 っるず

更映切封時同

特別符功田演

明

仓 申

仁貞懷

淑 淑 春

番類り

1

綾

子

特別出演

な機 企安尹徐孝 金 股票基水量 小 法数担他刑 君

理髪店職人の大喧嘩

白生地特別

值染品 ははは 今、絶好の向性文時し
京都一流工場の別染
京都一流工場の別染 絶好の御註文時 一八

大安賣 方服や

慶南北・全南三道の

同時に女中雕のため各家庭で 短期間講習

難婦人の短期教育を試る女中意成内地人女中の大肆威を組ふたが別 門つてる名が府僚職報都介所では 【釜山】最近の釜山は箕家の柳庭

る計量をすくめてゐる。

防空演習决定 本格的の綜合訓練

十六日から六日間にわたり

**目は枕切、作は、日常用語を主と 【 歪山 】南鉾三道を 一丸 上 こて 理 施される跡空調練は左駆の如く前 | 三日間を歴備並に破壊調練上し四** ◆未満続として表表 (報は午前五 三粒子三分 産列車で流 蔵、折り目むの第六日に至る廿一日まで「前」の世界は接定の如く三日午後 時半から午後七時まで夜間は七時 第一日 (整備訓練) 午前八時間

別に執行された

(準備期様) 第一日夜に同じへ、一般に関す、一般に努する野神(野戒・野戒・野戒・野戒・野戒・野戒・野戒・野戒・野戒・野戒・野、 信の成績調査研究、夜間は本師「で頻範、常日午後四時から日第三日(調査研究調練)情報通「日本語」により「作り」ことも「見行 **納習、夜間は(準備訓練) 雄火の闘ぞ指狐棒報各種傳送方法の** 練、防衛司令部より臨時後せら 伽の練習▲第二日(調査研究研管制施設の検査措践が収集研究 日午前八時四十三分静山既治列車人合息線収及び近復済に辿られ三 ル兵伍以大田、郎氏の遺骨は末亡 [龍山] 府公明治町二十月萬保軍 大房伍長

町運動器において厳かに府民職が 立派な最期

雄々し薙刀鍜練 新學期から正科として 海州高女の朗風景 兵として男鞭節一続で敵心中名野三が氏文男職夫氏は現役出兵上等

統と、蘇刀を九月の新島川から正科として践すること、な 作法を指導し、毎日午後三時半から一時間『ヤツ に木剱豊様を数へて身心の鉄線に在してゐるが更に救統裁「海州」石堂校長常任以来の海州旭町高女では無明全生徒 ・、既報の如く同校権結款認が京都修復館で繋へた経刀の

際僧に妹は有優婦こして共に基一へて身を許した 級見近将兵の活躍と側が五一級 関から贈り出版にこかけ こにんの姉妹三旦在姉 若妻大失態

夫と間違へ 開金心調水、時式命令の臨州され

| 個別語 株 … | 折欄上上推着に頭浮されている | 居長人際線距は第三番州震院支服||日の山原共域|| する力靴でもつて女中さん不差の | 住む離毒(美元)できる人に対する住

撤事分局で取調べ中のニミス去月 廿一日起訴、坂本槻単は八丁間の **角使人傷態雖は塊ご清州法院変體** 

市人器の能域として他所と扱っ 相りませんが古都ではあるし特 知りませんが古都ではあるし特 に関

で終てらた位のもので他に現内は お研定器しをして心たが最近神想
を調はれたもので財産も相當国本 親物の気味があり数日前から病気

青年の鐡道自殺

「大郎」四月午朝七時卅分大邱縣「内不明、生命には別様ないらしい 自設を企て意識不明となってゐる

丁目八三ノ六瓜甲麟(三)かカルブ 島ホテルに没南平の京城明倫町四

【釜山】四日明午前九時頃府內松

ホテルで服毒

**喧伊藤少尉** 護國の英靈歸還

嚴かに執行 な釈説を耳にして説を終った 故小田低長 大邱府民葬

金堤郡民葬

々院野道、御式によりが民野る殿 からそば降る秋雨の中を出担への 伊韓安愛氏(金堤端前中称語代愛 先頭に除々に行進し金児小巡校 が 「金売」北支の 郷に行はれた 以有以市巡門及有腳蹬公顧者為 知事、山宮地域社、大島在郷町 近来亡人が歴見の手を引いて淋 兵伍是小田忠三郎氏の府民報は全 一般で推上終った〇〇記版所彫故ル 分行人、道非大邱雄長隊長を たがこの日政族治には便服器の細 前九時から大邱公谷里で執行 とくと呼る状況に中にい

群山府民葬 に度能でることにした るものもたるので後見しだい厳重 は不省な優権を表示して基利を負 日から正札を買行してる。 連談者を開き越げの後期をなしし 禁利取締合改正により 正札揭示督勵 [2]]



【短里】 益州那泰加軍大場村田添 田添上等兵

の現死を遂げ四日面民郷が大揚村 喪夫氏は職友七名と共にOCM ・盛大に職行された もつき、よき苦の試練を呼ん水橋、米特脆の處を選ん

**そ、更に窓読あり** 数線、これまた非常時なればこ 女路検教育に薙刀と執続の正科 天岡へ急ぐ、非常時間氏の恥さいよく、秋、戦傷的な製品ども

水鍋の跡、育力物塊の活動は好 つその精神の發掲非常時にこそ職保扶助は開鮮市来の美風の一

ー線の遊音も偲ばれるもの、求 一線の遊音も偲ばれるもの、求

**育議を召集して所等地総内の復興** 共に二、三兩日は提案地府尹郡守 共に二、三兩日は提案地府尹郡守

官においては可及的教践に努め、土木工事等にも確認氏の直接的因し、会社県でべく計議中である。「教の教師と自殺して研究地域内の復興」との駆けて近路、橋梁、河川の郷「促進し赴も財務な権災者に、法証」にはいては可及的教践に努め、土木工事等にも確認されている。

間で知つて自分の地壁が李起俊震家の龍海寮で記がこのことをら同女の美貌に横横登してゐた

に上く似てゐるのを奇貨に邪心

を起し七月十九日年前一時ごろ」の食具が郵換に活動してでに毛者 | 書法宗僧であるを起し七月十九日年前一時ごろ」の食具が郵換に活動してでに毛者 | 書法宗僧であるをといれた。

妓生の自殺

威傷の秋風に誘はれて

**艶名わびしく散る** 

**建盆山江郊下一列平小行外拉** 

**葡萄桐谷城路切(谷城路切座山間** 二キロの地野に点様った際出五、

に陥る毛製品製鋼の低分展長以下

「薬型」要婦分員では第一級特長

風雨のため突如柳の木が半程から

**急いした・勝望か中であるが重** 折れ地戸連れて下敷となり二人 避けるため老師の大樹下にふると

後も引援を置行するはずである

毛製品献納

同分を馬山瓊兵分隊に従託し今 月一日の大陸原記念日を下し第一 賃組を積立て十間に語したので 馬山」旅館の客引九名は図明献 を申合せ五月一日以來各自一日

天晴れる

姉は歯科醫妹は看護姉に

健氣にも從軍志願

のはずであるが六日本社に両任機

里六六年城弥游坂生根山紅さんである――三日午後五時頃府四門 の自設を遂げ市の話題を賑はして「平漢」既名を謝けれた妓生が歴

たは多様の関栗を鳴下し苦眼中を

郷含単常の姚もなく絶命した、司家人が改基・順天福院に始ぎ込み

調査中したが進書も進品もなく日下多元 後死と落げたので大邱聖貞が標準大韓位の男が列車目かけて飛込み

女は永年平壌の花柳郷に主の匿名

前十時四十分京城變列軍で赴任任間城署長三輪松次郎氏は七日

輪開城署長 七日朝發赴任

答引の一日 一錢献金

隣保相助の實をあげ

一力本願て復興

各種の工事に出役を獎勵

咸南の水害救濟策

の麻酔は愚なとつた

代除る田本上は限皿の卵装は路 大田」神様の景があるといふの 危い雨宿り 老柳が折れて 子供二人負傷

重1(デ)が発日町二十月で飲田 本町1 子目低光端の城頂間 即の大街が折れて下敷となり子 、大田福西側)に残されてあつた





ガンバレ

食事の美味い 影響しまでいる。

うと言ふ今 一件常の幾層 か

味の素の利用 元気をつけて、大いで、大いに が、大いでは事

宮內省御用途・味の素本舗・競

## **疋重する文壇部隊** 颯爽たるそのライン・アツプ

十分映圖の観賞(?)が出來るり



院水行(总行)每日 朝鮮汽船出帆廣告

一服で 心氣

型名 整合 所述

8

のます。 関係の原因 商伍 ¥ .20 .30 .50

九旦二日月初 大郎、諸立、京己 「ニュース」 「佐寿森宗の部政機調 アンガー(日本版) アンガー(日本版) 「天風 白頭巾 大谷日田夫、駅川朝校 大谷日田夫、駅川朝校 海を渡る文 海を渡る文 大衆席会三拾銭 大衆席会三拾銭 大衆席会三拾銭 **动戦,東京道特作** 金官 祀

| Wind | Wind

響品 多大品

- ラストンユーロー 原窓山商船の腰 田 知

組組組

國際運輸會社

日。君。日

中 聚內所 東 城 支 店 联新城之 Cllic

28 D V:8 同三 同二 同一 6,30 2.45 11.0 類。目**座金黄**流髓。 題。目

8

**必商船贩出机** 

海岸町。 花井六 日 七 円 原條間補文師利用治修 原條間補文師利用治修

タラブ化粧温度用活体 が存在を対して、空 を売月十二日初日開演

(6年) 共 山土

天下に冠た

元初船仁川出州

市子二日上市 北京の第一人者 北京の第一人者 北京の第一人者 北京の第一人者 地域の第一人者 の 成 数 数 の 10 数 数 数 で 27日二点目前 で 27日二点目前

碘

想是正見深元造職



大島伯鶴演

虫下し

今

村恒 美鸖

**旅費五十圓** 

は手削共でこれから一杯差上げて よことはないでせり、仁腹さんに

山崎俊雄を収入いた11階の座敷 『ヤア山筍か、どうして俺どん

内側背骨へ備入が鑑え。頭痛耳吸給える、白竜下がある。下腿動脈 るに進むない。と思ったのも現在 か走り題る。だが最際に男にはな り、眩暈不軽、膝繰り、えた苦痛、本ルモン療法より必要 ヒステリーで融入の様になったり 的その前後には性格類色が辿り 幹から群り出る症狀 事の出來の原則で・これの充分効 収象布線が一番大切ないに駆かす な殺菌消炎收斂療法

腰内腿の痛み手足腱の冷えになっ 銀い一刻も体心時なく動く様に女 に限し出されたいは他でもない女 行だけにある子官税基でした。 すると神経定異常を起して下駅 としての情観を起し嫉婦月毎 自然下となって不快不認を なルーシの配位、その上VADの は地域と治療する場合性 とから起る子宮護育不全す月制所 回・軽症で二日に一団で充分と云 松出もよくたり、女性ホルモン え、月翻時の苦欄の消え方に現は 法意研究遂行して 東線で1日1 術、耳鳴り眩暈、腹殴り頭問な便 れ来て、技業の症狀群たら頭爪頭 とから離みのとれ方引品船で 冷

保が判らずに異の治療が出来でき 量、耳鳴り屈腰り、不眠変世、 病芯を矯めす 「妖に夏期でも治験の田本るのが特 似作用で整の無駄少しもなく 四球二四卅錢卅六球三回四十錢近萬個六球七十錦十二球一四十錢廿 早くよく部け及

はないのです。

NA なこと気きりこなし、金一般はこれから大阪へ立つから…… 「十二七れぞける娘によさんが様笑、

お求めには必ず帝大病院使用「フー」の注意御法認定類似品を避ける為 十三回ち茶人に使用出来ます。

でたが山崎、急の場合、この金 | 仁蔵が光に、繋ひよく寄稿ステー 主人『イエンれには及びませれ』「赤い枝は又類の力法で上手にため」本では「 山『何をいやてがる、又その内にが聞いてゐますから……』 土橋のところへ來た時に、七八つ を招んで、二人は人力車に乗って らっしやいまし、何しろ物殿な人 と暇を告げて表へ出る。人が正 す。枝の惟質を知ってそれに合致 る。婦人病の治療のこつがこれで めます。相信はい枝でも上手になった。 で、それが出来れば治るのです。 芯の枝もよくためる事が出来るの

~ またりまへだ。 要られてた

でしく、戦らないで下さい 二覧りやアしわえから安

お隣様で大喜びてす 角谷類子

b 何しろ仁禮さん、お互に永

る女、眼が悪いと見えて眼の間間 の横台から出て來た三十三四にな になる女の子に手を見かれて、道

をして居ります。あはやという

大阪商船出帆

入院我してゐました。新聞にて野児教し四月頃よりワセトン球 少しもなく、下腹も腰も気持よくなり身體も丈夫で大腿器んで を一日も缺かさず使用致せしぬ。多量なりし自帯下も此頃では ですが御何ひ致します。何卒何以事下さいませんでせらか。 出ります。聞く遠によりますと噂叫管を成ひますと子供が出来 『女性の新生理學』をお送り下さいませ、先は御職等々御駒申 ものかと思ひますが如何でせり。非常に子供が欲しいので失適 開略御発下さいませ、利が出記人月喇叭管袋を型ひ11ヶ月位

國産の王座

錆びない……完全に鉄会を厳してあるか 答きよい・・・・・すぐれた技術で造られるか

在『さらか、たが山陰』ちょいと 湖月堂の二院で一杯吹みけしめ 生にたが、湖月堂の天崎も、この金を推へて來たといふが、貴様も ましたが、湖月堂の天崎も、こののを推へて來たといふが、共様も はしたが、湖月堂の二院で一杯吹みけしめ た家だなと思って、直ぐに御目に で話をした、以前に下宿をしてゐ 知さんを出述へに出た夫婦者が、 あるから、ハン方生がいつぞ 『ナニね、鏖敗を旧る時に、お おれもと 主人「旅野だけに頂戴いたしまか者が、」から、旅歌も悪られえんだな」 世 | 四回をいやすがあいちゃて折角 一ておるでなさる。出世をなさる だ、こ、で乃公も一緒に飲むこと 山「さうか、それちやア此めて催るのは御残謀ります」 てゐるん これで酒とさしみに扱でも買って 久し振りで昔の話をしようと思っ

の力ではどうにもなられ一つの前 代には、女性の身独の中には見 物がふるに遊ひないと思ってふた のです。さらでせら。月々月納が 錯人柄の原因が判らなかった時 活れらためし方がよい例 話の様な話 7 なって来るのです。

のワセトン群に包み込まれてある 壓縮した治療のこっ 病心に合致するためし方つまり

**酰發登記公告** 

加 糜 翠

震撼 文山出張所

5、帝地主都中麟熙二常涯村果京跨江坡州郡发赐面法七月泰治自宅可然有三旅方

人登記公告

**蘇端興支廳** 

からコロジイ

人登記公告

下審報徵新藥 から同語 家庭常備教悉療

驅虫なんごは 健康だ!

20 80 年末 100 76 十大 200 1.35 個人

店商古太澤隨 配合式社

のは、今更許く据べる必要はあり 治療のこつが、現在軍大病院婦人 状へ西加合を手切りました。 は翔泉紫組合(脚度)組合長序元 アルへ実験女ノ脚郎ナリ

**全州地方法院** 

② 堅牢無比青年訓練用號

本草編上靴 一足等品

七四二十錢

く途の間を樂に翻過する様に倒痛 婦人病の治療には先づ段敵刑が

防豬防臭、耐滋消養、止血止痒の 治療をする。之れが胸芯に合致し 京城新生會に 基督数のことは 「辞に使る新生」作数々の拾四銭第送下さい。智川登

既が婦人病型の最力な原明の下

本革

短靴

城漢 ◎☆☆ ブル型本革編上戦 七回五十段





行銀

話表生した ● 名 **全 全 社** 荷水的局前 会引替小包で送ります

Щ

グリコア カヒニ



大氣の効果

日光の利用

適度の運動

談話の注意

用すると療養運動を巧に活

るべく外氣の開け放してな空間の窓や戸をと聞くとか病

S。日光療法 お意味ではな を直接の関

に從ふごと。は醫師の指導

最数する。 熱のある時は が、これも習

なるがよい。なるがよい。なるがより、低聲がよく、低聲がよく、低聲がよく、低聲がよく、低聲

である。 ・ ない修養生活 をの修養生活 をの修養生活 をの修養生活

小瓶 (二國五〇銭) 小瓶 (二國五〇銭)



# 4.

アミノ酸製剤をお奨めし **良慾と榮養と体力とを増** 進する ますり

# 衰弱にアミノ酸の有要なわけ

アミノ酸とビタミンBの補給 て健康や生命を保持してゐるので、蛋白質の補充が十分でないと常然衰弱人体の大部分は蛋白質で出來て居り、吾々はこの体蛋白を間斷なく消費し人体の大部分は低性は 蛋白質よりもその消化体アミノ酸を攝取する方がより効果的です。 變化してからでないと栄養になりませんから、胃腸の弱つた療養患者は、 や種々の障害を起します。しかし蛋白質は胃腸で消化をうけてアミノ酸に

Bを加へたものですから、胃膓の弱つた人にも適するは勿論、更に積極的ポリタミンはこの見地から 牛乳蛋白 を消化したアミノ酸に、ビタミン

用によつて抵抗力を強くし、相俟つて療養患者の健康恢復を促します。 に食慾をすゝめ、 の榮養源ですから、のむだけ榮養をたかめ、一方また獨特の体 食物の消化吸收をよくします。しかもアミノ Y細胞賦活作 の酸は不可缺

効 能 桑養不良、虚弱、食慾 减退、小兒發育不良等不振、産前産後,精力

製 造 元 開東代理店 發 页 元 大阪市消修町 **大阪市畑上通** 腹京市本町 





身体の安静

位は安静にし

精神の安静 進めること。 悠々と養生を おけで、あせ かけで、あせい は療養に於け

はならね。 に耳を傾けて に耳を傾けて に嫁養方針を に嫁養方針を

**減すること。** 額に感じて加 部の程度は汎 ででいる。 では、 ででいる。 ででは、 のでは、 のででいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。 でい。 でいる。 でいる。 でい。 でい。 でい。 でい。

際師に従へ 食事の注意

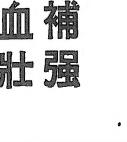
調番と容物

偏食せぬこと 食態を心がけ、 食きを心がけ、 なく咀嚼し、 ないさたてム **絶對に装物。** しかものを選ば いものを選ば 味に関する軽 仰、佐養、趣









20/1740

ツセー式法製鐵所新設

件の悪い

入規委以訛氏口を揃へて弱解起 部の無概を造験してゐる。現飲 無の無概を造験してゐる。現飲 かのみ、真の無源を世等上とた たのみ、真の無源を世等上と たるのみ、真の無源を世等上と たるのな。 
なっこの原映力 となるものは内地収入の協力で となるものは内地収入の協力で ある。

東京湖東 向了回動計算のAc と野河湖洋地市 ル 解析 編 三端部位×前3新紡紙及補循鉄維新曲器取消消 位には、日本のでは、日本のは、日本のでは、日

ĵ

1一、三五四队 八六九队 五九八队

段と鞏固

賀光豊氏談

經濟聯盟講演隊を派遣

**裹日本** 

帶に

認識是正運動

波瀾裡に激騰

副鮮取引所

株

がた が大きく が大きくない自光 が大きくない自光 が大きく が大きく が大きく

《源山本源作商店 作或格爾第1九1番

四六四、五六〇

**财界#全面的#協力** 

海運國策會社は檢討中

日本郵船社長大谷登氏語る

應ずる用意 金需要には

河上弘一氏

査委員會に出席する內地側委員

四開發の鍵

増殖の急

## 〇〇五日同盟』廣濱街道進撃部隊は猛攻に次ぐ猛攻の後、正 小鵞峰寒を占領 除は蓬栗寨西南の峻嶮荒峰『を午後一時四十分』に次ぐ猛攻の後、五日午後一時敵の堅陣蓬栗寨 **空陸呼應の殱滅戦** 撃部隊

# 荒鷺下村、釘宮、前島各部隊○○機はこれを襲ひ、空陸協力の果敢なる追撃職かくして廣濟防衛の坚陣は悉く我が掌中に歸し、敵は西方に向け潰走中であるかくして廣濟防衛の坚陣は悉く我が掌中に歸し、敵は西方に向け潰走中である

際の精気機は五日午前九時三 のるが、我が陸の荒蟹四一過き紫紫集北方一里の原亭子宿近 **廣濟東方の敵敗走** 

戦果績々と收まる

某將校の六安攻略談

**夕刻にかけ金山寺、田家等** 

駐リ支那大使デ格

重慶に銀行家會議

員

特旨赵位御沙汰

**皆面に望む西弧菌の敵は頑强猛烈に反撃し来つてゐる** 

必死の敵と激戦展開

戦O

觀部戰隊

屍山血河の壯烈繪卷

上手な<br />
爆撃の<br />
痕 張鼓峯事件現地を視る

貴族院側は、伯供稿本質提氏を暇 小山苑の諸氏と大池塔郎官「臨丸数氏に、本府から松原外称郎小山苑の諸氏と大池塔郎官」「臨丸数氏に、本府から松原外称郎」「東江 後部体太郎、横川濱大、「四郎に、陝東石莆麒姫祥中佐以下 本

放三少將徐榮 郷下間に左右して本産

原電電話 近衛首和二九 近衛首相參內

て形立する東弧嶺中の最高峰を占領した。前面の敵抵抗は依然 日同盟皇子攻略部隊は四日隘路の要衝屍家を奪

**果弧嶺最高峰占** 

竹回盟 去不月

道路破壊に惱

近く本紙上を飾

行別組織に同と計画の

混載車扱ひ質施 滿洲向小口貨物

本府辭令(語)

積極的乘出之防空質組發揚に

は、きたない。

官吏養成通信學校人

戦を開止せんこする必死の難と猛<br />
郷なる謝黙な展別中である

招賢集を占領す

九十四軍司令部遁走

※義和より東南連、三十一日 と附近の拡減を行つた、範疇にはの、○部隊に関連の方 三十 河北岸の松敷線を試験、四日別線、東日両盟】京便頼再方を南「百の光鏡を追集すしの三日早期策」

|縦を撃破して見て1|| 九十四軍の司令部があつたが我か|| |格を抜き、二日更に|||蘇第九十七軍長(朱俊彦)及び第

第三國の權益尊

英・米・獨・佛・伊各大使に通告

心三條件について敵守される

來年度事件費 四五十億圓は必至

本年度など受験者一千六百名に増加し

escription of the second 3% 纖 程に今批官吏として採用するが、瀬鉾在 を成改の謝状を寄せったる。今直ちに入會 島や新興國施政の連睺に参訓せよ。本會 島や新興國施政の連睺に参訓せよ。本會 は年々總合格者の過半数を占め何れ を別せる。本會 を別して、半 を別して、半 を別せる。本會 を別して、半 を別して、半 を別せる。本會 を別して、半 を別して、半 を別せる。本會 を別して、半 を別せる。本會 を別して、半 を別せる。本會 を別して、半 を別せる。本會 を別して、半 を別せる。本會 望征満年の文官は来れ 官試験を施行し

贈って、共の勤學の

通道學表官制治明區谷維市京東

中華 制 法 學信本 日

新四六山青新寶。 春六五四三二京京春振

佐藤(春)、尾崎、丹羽、北村、富澤の五作家の珠玉篇

夫『人生劇場』の一篇を以て断然たる文壇的地步を確立したる尾崎士郎、 その精彩陰離たるの歌土に對して多大公園心を消じてある。純文學界の書宿にして、また詩壇にもその名を諷はれる佐藤われ等が予賞による歌子に足る歌を懸るんと文物の報歌をすぐつて第二級に崇拝せしめることになり、演説は今下有《文歌歌歌》の

衆に親しまれつゝある北村小松、 る富澤有爲男の五氏は、

躍振りに純文學畑に彗星の如き存在を示す丹羽文

える間に爆撃関が敵頭上に煮干、 | ラッパだ、部隊後の職太刀が撃撃が繋が撃撃と空に楽しかくると | の中に傷へて來る。我が軍のな

施行するので朝鮮在住者は勿論、満洲國からの登録も樂となは毎年八月、京城、大邱、全州、平等、成興の五個所で普通に毎年八月、京城、大邱、全州、平等、成興の五個所で普通

滿鮮受驗寶進

嚢華な講座各巻分養

百産國策に乘出す

東布婦裁 安川雄之助氏談

調査會委員に望む

次從 中 大 沿 哲 學記…桑國瓊

**分利** 三井 地方色

前線兵士の小説風な手記だこれは涙なしには讃めぬ **建** 

人気質光一郎

程を表現の

作戦神子大場頭平

★ちよいと覗いた北京…宮尾して★中 支 戦 線 二 題…向井潤吉 ★北 京 四 題…中澤弘光

予出矣。 竹尾

ig物 特別 ジリ 弌

籐赤壁の 明石大 大場頭平 木村 깼

群12刊增局時秋春藝立

全世界の視聴を集め

能外交を 成む中野正剛

會談座

張鼓峰

國境線

不成月交白國際 2 大阪月交白國際 2 大阪月交白國際 2 大阪日 2

芥箱漁りの

ゴルフ競技

フ競技官(十八ホール・メデルア 京城コルフ俱楽の京電査事場ゴル

黄金時代の再現

设社文京東

明早制覇の野望を坐くもの

した(朝鮮異係能験左の通り) 三濟爾川(京媛

雑誌を御覧

の大立者岩永裕吉氏成功美談(帰畑議氏の大立者岩永裕吉氏の出世物語(帰田縣領地)の大立者岩永裕吉氏の出世物語(帰田縣領地)の大立者岩永裕吉氏の出世物語(帰田縣領地)の大立者岩水裕吉氏の出世物語(原の新興

東京記念は横っ死美人・二萬日のはは独領の里の「夜」

**冰美談特選集** 

1

まな御損

今井五介 (後の経人金の経人) 牧野元次郎 のかり基礎 (風景ないまさいのか) 松 原 致 遠 のかり基礎 (風景ないまさいのか) 松 原 致 遠 のがりませ (風景ないまさいのか) 松 原 致 遠 のがりませ (風景ないまさいのか) 松 原 致 遠 のがりませ (最高に生する大) のがりませ (また)

電調・受人性旧の主日 菊池寛

回オリ

冬季大會はサンモリツツで (京都電話) 第五回電大水上競技 東大五連覇 城大遂に 三位

[10]

## グの日

十日の明帝、早立を皮切りに

型・五・・・ 京城宮業リーグ飛 府湖野強銀、午後四時半、京城球 将

けるの運動

○第一章第四條 本係を削除

動化を来すもので審判技術上示す。この改正は競技上重大なる来のセカンド・サークルを級止

長崎 拔矢 金原亭 馬生 る兒

精谷

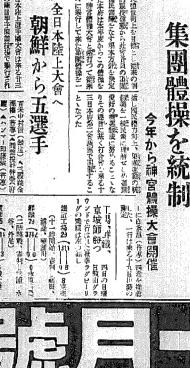
次(神田越山

(目黑変男)

小説日本の妻の間にもはまれず、昭子、昭子、田書の人名の大会を

(横溝正史)

((鹿島孝)



全日本陸上大會へ に果行して來た果既覺得を一と、なった は位何上が目標にし従来の個一





長の手記

ライン では、 一大学では、 一大学

十銭意・豪語大日本雄辯會講談社 のでは、 清稽小説 銀杏形。大根で人参などをなど争身に切ってから様子の部分・け細かく数々に刺わ場合。そのま、参いて料理者が、大根で人参などのよって、古風、李風、人切りは主動。生変など出来るだ。二分中の長いも子、

そのする巻いて料理にも使はれる一五、

せん切っ みちん切 せっして、廊丁を襲けると一寸大抵、前側などによくこの初りが、たする名か。 ひっちん切 せっして、廊丁を襲かしうすく志まで大抵、前側などによくこの初りが、にする名か

らや事務などを撰一寸二、 切つて、大は異真でに切れめを入 すく刻み入れ、切り飾ぎのすらに れます、同じぬ 長方形に縛っ切る、例 鞭臭くて丸いものを切る時、縁に 切って縫におき、上から噂すつら り、吹竹やつ

のが、秋風がたも初めますと、

帶こそ不經濟の隨一

りして夏の間食熱が迫またかった

者さに被挙した非領を回復させる

一是非心掛けるべきです、例へげへ

**抵生して名の寒さたまけれ州道を** 

的でしかもウッリの歌からい物利用の歌り高い折から紀然居を翻子で、冗歌節和とか感見る翻子で、冗歌節和とか感

●最近 東京大阪の浄波師

せん、厳密に云ひますと、あ つむの為にも除り歌心致しま

軽快に セツトは

ケ吸く、残に裁し暑い間はおけない日本人は一寸指標も六

◆大體 が解子をかぶりつ

身體を鍛錬しておくといっことも

神経衰弱症などは、この冷水谷ヤー

近來學生の共通病といけれてふる

第三しては積極的に、更楽夢生の表面内といまれてい。 の他秋の情も上の治。彼にも大きな嫉欺があるのです。

見続と旺盛になって來ます。す

風呂鄭

和服の

を捨て、資民と外別も手針な以及て額のねばならぬものという概念

おん纸に綿をま

そこで、輩し長いものを苦め

い和服の仕立方圏

か知れません。次に、風呂敷一枚も費用り經濟で、どれはど助かる 僧をしめたらいかどでせる。手間

匪賊防禦にも重要な 防彈チョツキ 五〇米拳銃射撃で絕對安全。

で出來る輕便帶の作り方を申した

金融に過速が負債を來すというこ から全せて二丈、その上間心まで しもあるものを探介せにするのです。 なものはありまっまい。長さ一丈 番無いと云って、然にし不然所 いれると三丈で、充分に一枚の帝

間に食物を渦趾体がさせて びあげて終ふのですから、もった

れを一重問に

精子のコート地の残り、ドレスの

を利用してもよく又はあり合せの

問題りと掛けにする布をやい間

起る、胸壁りは、現に少し折り返 題りの方を置めたして様にこった

『模様の』 美しい風音歌 つに切り、1方をお太郎の郎分、×

けませら

して、かへつて哲学不良に陥らし るのでありきず、からなります 解は却つて興献し易く、職職は知色は若自となり全み強緩して 消化作用にも職職を承したり 勝ちとなり、途に呼続致弱に して、前も一つ鑑っだけでいませ

壊れたレコード

観をためばかりは何に

をとくのへてあることは、観像を報合にもきもんと僧をしめて智姿

頂~

守る女性のまだしたみでせら 美味しく \*薬切り方名稱い 統後を

細かくくだいて之かひ 人参を終いった約ってご分並に以、地紙、用の抵抗のでうに切る人物りはうずく親廷へ剝む、みち・ず切れぬでうになるとす。中月、連続でいてうに大根でも用いる。 せん切、みちん切、せ して、脳子を襲かしうすくあるでもなの場合のでうに 大根、路明などによくこの初り方 にする場合

テーブルクロスを得ら のまく花扱つ下など さず便利です。またひ も結婚仪立ちます。 どく割ったのはい も知れませんが、こ おけば、水がたし

はいくらな感が進むといって

他つたり、その他種々の疾病を起

併し帯

純だからと云つても、之に和版の

てして工事は田来でもんから、織中心をなずものですから全緒すめ が不穏盛で窮

すから質に穴倍い無駄をしている れば、五尺の長さがられば足りま

巻とさけ、何よりの意動でもりま

阳 迴 ŋ

一來主子風呂敷に、眞中から縱にこ 残りなどの小切し四尺もたれば出

太鼓

風呂敷

お太鼓の形をつくり、镊ひつけせ、自布でつくみます。その上

はほかの布をつけ、やはり芯を入 残りのせまい布は掛けにします

にた総裁、又は漢字の五十類銀貨。ツキの強明完成を見、最近京城して触りある道り、総党十身につ | 云小願ひから達に最初ま防勢す

[第八局]

倫は前回の三三回推進の局面 ●无段

先 李皇

松 大

下久

和

丁子屋で設置して心ます

【例抄】

此の世界の特集の結果、

9台に東の目といはずにブラレ切(酢にする――っすりブチャラ泥に)にても騒動に安会なる事が祭びな祭と入形に切る。様く小さい(「菊花・小葉や大規などを三杯(戦ではほそ五〇米と云ふ郷延録の目)五、六分申いは四 客談問の切り方です する時は、桃料の園倒へ箸を一本 れてゐき 大量の特徴を批せば左の様なもの にても解剖に安全なる事が保証さ

りといひます ちをほせる。 様く小さい 薬花

一ば外見より見えず身を彫め、帝三、伸縮資在一服の下に前用すれ

生物で人会などのの子などをしず」、「ラジスターなどとしたさや「女」としていると、「大小の如く時折前布にて殴けばっか」 本度 大松、5と、前瓜、竹 し、夏にそれを巻いて様に練く新 羽 羽

虚實の大接戰 止ごめ?の快打七五飛

(持時刑各九時間)

觀||戦||記| 六段

累計(百杖和)於 公時間(十十分 飯塚勘一郎

「別更」。現立東京 阿太野、法令ノ足ムル所三從日降一発立記に八公上日 一時時期都非面光に引き釜氏帯発目の一般時間では、名様文非确康報事書

法人登記公告 競技朱出張

非常時調豊かな 皮革代用品 三中井代用品展から

分けがつかない組巧妙なものです

(製ヘンドパックなど如何です。

マ映畵 ファン好みのフィル

の指指させるやうに締め、最後

▽これ も赤尾葉代用品、 織、ス・フ、北松心、ズック、ファ イパーなどを雇用加工して、会共 **▽鰐皮** ヘンドパックなんて 出てるます。外収の窓にベニヤ概 に乾燥時代らしいトランク、スー たとにも飛艇を利用するなど流石

積極的鍛錬の好機

神經衰弱は冷水摩擦で治る

**層學博士 本** 

田

義

婦人帽も

続くて活動に便利で、いくら助

崩れる心配もありません。

からどしくお初めになることを



ットに利用されたらこの哲子 グルリだけにデザイン致 がウッリがいし様です この場合なるだけグルリにカ ウッル様です た。これは一人で出来! ル又はロールしたものの方 小豆で馬豆、うづら豆、さ、げ

り布かた石になる洋那の財色

ンに買かものですが、裏

でなく二色位組合せても大量

が比げて上手に遊だらない。 州火でとろとろと煮・漉に隙間の 勝ちですが、形を貼るずに貫く飲れて、皮と中身がはつれてしまひ いものがよい。途中で何度も提

サンドウィツチ

林野 四十二年 明 例 八夕

だけは守りたいと云ふば肌から出れば、東西郡士方の一命ら守れる

代収の近代機なる所以を思います の用意を 守備にも向けるのが 近

リ高級邪興。德国徐興星四百式冷器。阿日左龍ノ清理事ニ任命セラレタ介、昭和拾秦印八月拾六日解任シルの職領金融組合(贈貨)題事安勝隊

法人登記公告 於 整 企 是 出 張 所

香季里町C五帯地中 電任サレ何旨就任ス 電任サレ何旨就任ス 一洋八昭羽行崇年七月五拾七日醉任

店 商 屋 見 丸 ② 國兩・京東 舖本

何、此の別罪チョッキは重監開いに原義ある事と思せれます きます。卵は井に割って臨り前

麗、商取引或は観然等の気め収録 文が方面に赴かれる方々にとつて **や原映等の出資器だしい機型や** (京城丁子屋調べ) 小豆の茄で方 概く頭前根で味をつけ、炒めた

伝どを茹でると途中で耳の膜が破してを言ま てパンのふちを切り繋く所した

別に解析的を管理で味るつけ

催しわなより









鹼石の代時約節いなの駄無で想理が度解溶



柔よく剛を制す尾高將軍

無言の凱旋





天 F

品 瓶 1

資源 単の

元璋要キンイアオピムヤチ ♥♥ 社會式株造製やンイ崎篠 日本

**Anderson beautiful and the productive and an an an analytical and a productive and an analytical analytical and an analytical and analytical analytical analytical and an analytical analytical analytical analytical and an analytical a** 

總泉寺の久しき念願成就

祖先崇拜觀念を尊重して

釜山府當局の英斷

忠北第一線指導者に農事講習

鐵ペンを

だが七月以降は急激な落調

彩の値上に止まってゐるを辿り七月現在では殿前の三〇

所城の温泉、更に試掘

共同丸の入港毎に活氣づく

2 オンスス 正版 3 0 セン

愛護の秋

7

ラ 滿 ナ 清 清イ 點 べ 麗 純 T

(全臓の女具店にあり)

トの 11

能率の

英靈も歸る

一擧兩得

ライトに依つて 永持ちさせる



## 施さねばならぬ/ ・施さねばならぬ/ ・施さねばならぬ/ ・施さればならぬ/

である胃腸内壁の炎症、糜爛、弛緩等、器質的な障碍を除くここが第一であります。 きせたり、赤痢やコレラ、腸チブス等の傳染病に胃され易いものであります。 それですから、かうした胃腸病の好發時、亢進期には食物の選擇、攝取に注意するこ共に、夏に荒された胃腸病の好發時、亢進期には食物の選擇、攝取に注意するこ共に、夏に荒された胃腸病の好發時、亢進期には食物の選擇、攝取に注意するこ共に、夏に荒された胃腸病の好發時、亢進期には食物の選擇、攝取に注意するこ共に、夏に荒された胃腸病の好發時、亢進期には食物の選擇、攝取に注意するこ共に、夏に荒された胃腸病の好發時、亢進期には食物の選擇、攝取に注意するこ共に、夏に荒された胃腸病の好發時、亢進期には食物の選擇、攝取に注意するこ共に、夏に荒された胃腸病の好發時、亢進期には食物の選擇、攝取に注意するこ共に、夏に荒された胃腸病の好發時、亢進期には食物の選擇、攝取に注意するこ共に、夏に荒された胃腸病の好發時、亢進期には食物の選擇、攝取に注意するこ共に、夏に荒された胃腸水の好發時、亢進期には食物の選擇、攝取に注意するこ共に、夏に流された胃腸が悪症がない。

今必須の治療薬として賞用せられて居ります。 治療薬アイフには 丁度かうした病源的な治療作用に加へて、對症的な薬効も治療薬アイフには 丁度かうした病源的な治療作用に加へて、對症的な薬効も治療薬アイフには 丁度かうした病源的な治療作用に加へて、對症的な薬効も治療薬アイフには 丁度かうした病源的な治療作用に加へて、對症的な薬効も治療薬アイフには 丁度かうした病源的な治療作用に加へて、對症的な薬効も治療薬アイフには 丁度かうした病源的な治療作用に加へて、對症的な薬効も治療薬アイフには 丁度かうした病源的な治療作用に加へて、對症的な薬効も治療薬アイフには 丁度かうした病源的な治療作用に加へて、對症的な薬効も治療薬アイフには 丁度かうした病源的な治療作用に加へて、對症的な薬効も治療薬アイフには 丁度かうした病源的な治療作用に加へて、對症的な薬効も治療薬

町之西谷水清區東市阪大

## 會商和順 铺本資於

卷三○○五·□○○五·○○○五·食 新電都五四三夜大學版 地 卷 九 町 與 區 鄉 本 東 東 京 東 森○○○○川石小湖電器ハハニ二六京東信服 京 東 電 丁 一 週 縣 山 市 理 大 貫入○六七節電 番五六七三連大谷版 連 上 便 録 ガ ナ 七 タ B 四 砂 + 五 明 - タ 日 へ 間 三 タ 日 七 十 即 五 タロー+ 関 句 フィア 製 筍 は に 使 取 フィア 製 筍 は に 健 取

▶りあに店藥名有の所る到國全◀

『長期戦』と『工業』

畏し月次御歌會の御題

のが不思議 生きてゐる

**戦闘に参加** 主計ださて

つの大評定に汗なくの

⇒時局調査會と本府風景

## 戦禍の裡に起上つた 新興支那を打診

京城高商の經濟調査班歸城

捨てた娘は曲馬團に

返せ、戻せご今は警察に嘆願

ラ發生か

味も覺えた

筆啓上仕候一。

中川特派員

Ī

イャ混乱

京中の夜間強行軍

球我碼品加义

呈進本見 古典醫型器

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 學時時支作會會會入

習文文那文話話話

泉城驛で殉職

總國民精 國民精神 人

▲月一関计録・三ヶ月三関計録・六ヶ月六日牛▼他教科学物説解・語勘試陰所財説解修の第一門内に 日 世 

四別の編集の経本。を「講談社の絵本」を「講談社の絵本」を「講談社の絵本」を



自(級組織形成)

けふの天氣

完六 **發一**中九 結卷行卷 節月

主語音音 選邦入札 不用品 選却入札 市磯外二十一點 音戦 中二十一點

阿産婆學校 原城本町二十月入口 羅拳 板 弗 特魯生徒發生 坂井丁島 四喉科醫兒 談 朝鲜總督府內務局清津上末出張所 淋疾·徽春 生兒醫療

東京・カビル・六階 鶏の研究社

。 ・ 店本

地球鈴筆

日本アレヨン

正直クレヨン

明。ユ 日・ ー グ

トを見て、

イツの輝かしさを

ツトラー

0

あたら名企藝失敗

はせ立派な日本人と不動の日本精神を養べる。第二の國民に

議室は総動員

宮長質長土鲍木上土 原 瀬 藤 湘屋 啓村 屋屋 展 - 惠 明 愛申申 半誠秀誠治彰香一一

瀬越憲作

の作戦不統

**0**6

佐く事は絶武的に許されなくなった器である。

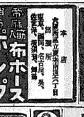
ハ・四〇(R)音年の時間 と著さ

二段松本

杉本砂

中の封鎖が先き































表共に日本 ·按評○■滋養飲ご

那鲜動船定期仁川出帆 東京衛村名良成 衛水新樹 電流河行名良成 衛水新樹 電流河行名良成 衛水新樹 高原河中 九 九月八日 100 年 九 九月八日 九 九月十1日 鬼庙行 以 九 九月十1日 鬼庙行 以 九 九月八 日



OI(京)朝の修養中庸(二)

一〇(東)朝の音樂

・IIO (大) 家庭護座 秋に

畫の部

OO(東) 時報 今日の天氣 - IIO(東) 速成環連語館座 - IIO(東) 速度環連語館座

朝の部

夜の部

戦争と書る

年 Ø

八・五〇(東)流行ラデオ小説

本 日 (水) 本の時間 年前10・10(東) 母の時間 年前10・10(東) 母の時間 日本 日 (水)



陸地測量部發行朝鮮總督府測圖 小林商店圖書部

大統略 系統略 系統略 系統略 日 〇 忽行館 (北山 早) 松 白 雅 九 十 英 京 永 九 年 日 7 北 二 日 元 山 富 日 北 九 月 三 日 元 山 富 日 北 九 月 三 日 7 天 阪 行 一 甲 5 北 一 日 7 天 阪 行 一 甲 5 北 一 日 7 天 阪 行 一 甲 5 北 一 日 7 天 阪 行 一 甲 5 北 一 日 7 天 阪 行 一 甲 5 北 一 日 7 天 阪 行 一 甲 5 北 一 

卷古屋-指水-拔沼寄

**鐵賣車百 七川大日** 

变 城 火 姚沙羊日 元山三日 〇致對行

金剛山丸 維邦九月十日羅津十日 金剛山丸 精神九月十日羅津十日

んで 勝ちつづけ

**阪大·社會式株事商藤近·g**#

葡萄天然の甘美な味と

効力すぐれた

朝夕召上れ

元氣になりますと

の技術のもとに醸し出される蜂ブド

畑と卓拔 れる葡萄

一酒です た滋强素

**味覺と榮養の點で果物の王者といはな** 

養滋味美

十日の第(十三)

畵

强一 柔和

至内架 [英八時]

飲めば身につく此の榮

食"

復恢勞疲

分成主。

に易容 を素強滋の等分数・糖果・糖萄葡

す有含に富豐で於に態狀るれさ收吸化消